

都市再生整備計画(第2回変更)
黒井駅周辺地区(第二期)

新潟県 上越市

平成26年3月

都市再生整備計画の目標及び計画期間

都道府県名	新潟県	市町村名	上越市	地区名	黒井駅周辺地区(第二期)	面積	722 ha
計画期間	平成 23 年度 ~ 平成 27 年度			交付期間	平成 23 年度 ~ 平成 27 年度		

目標

- 大目標：黒井駅を拠点とした駅周辺の一体的整備による交通利便性の向上と暮らしやすいまちの創造
 目標1：黒井駅南口の開設及び自由通路の設置による地域の一体性の創出と駅への交通利便性の向上
 目標2：住宅団地内の市道整備による安全・快適なまちづくりの推進
 目標3：地域資源を活かし、市内外からの誘客促進による地域の活性化

目標設定の根拠

まちづくりの経緯及び現況

- ・黒井駅周辺地区は、上越市頸城区の西部にあり都市計画区域として位置付けられ、特に近年は住宅開発が盛んで都市化の進展が顕著な地域である。また、駅周辺には直江津臨海工業地帯の一部である大規模化学工場をはじめ、県営南部産業団地や西福島工業団地など直江津港や北陸自動車道、国道8号線を背景とした大規模な工業地域が形成されている。
- ・県営南部産業団地や西福島工業団地の南側は、住宅団地の分譲を進めてきており、職住の共存を目指した環境整備が求められている地域である。
- ・当地区では、鉄道によって分断された地域の一体化と安全な歩行空間の確保、駅の利便性向上、鉄道とバスの連携による交通結節機能の強化、未利用地の利活用と賑わいの創出、住宅団地内の浸水被害の解消等の課題を抱えていた。
- ・これらの課題を解決し、黒井駅を拠点とした駅周辺の一体的整備による交通利便性の向上と暮らしやすいまちを創造するため、平成18年度から平成22年度までの都市再生整備計画(第一期)において、幹線道路の整備、浸水被害軽減のための排水ポンプの設置、コミュニティバス運行試行及び自由通路、駅前広場整備の促進を行い、バス利用者の増加、駅利用者の増加、未利用地の開発促進など一定の成果を得た。
- ・第一期計画では、黒井駅周辺の整備が完了しておらず、引き続き、自由通路や駅前広場、駐車場、駐輪場の整備を進め駅の利便性向上を図るほか、未利用地の解消を図っていく必要がある。
- ・区内人口の約35%を占める人口集中地域の一角に位置する住宅団地内市道は、整備後40年以上が経過しているため、道路側溝(無蓋)の老朽化が著しく、溜り水や悪臭の問題が発生しており、快適な生活環境の向上を図るために、側溝改良等により住宅団地内の道路網の早期改良が必要となっている。
- ・地区内に点在する軽便鉄道(旧頸城鉄道)の蒸気機関車「コッペル」や、樹齢400年と言われるしだれ桜の巨木等、魅力ある地域資源が活かされていないとの第一期計画の反省を踏まえ、それらを活用した交流拡大を進め、地域の活性化や公共交通の利用促進に結び付けていく必要がある。

課題

- ・平成22年度までの都市再生整備計画(第一期)による課題の変化を踏まえ、新たに次のとおり課題を整理する。

【駅周辺の整備】

- ・交通利便性の向上のためにも、現在整備を進めている黒井駅自由通路、駅前広場、駐車場、駐輪場等の早期完成を図る必要がある。
- ・引き続き、公共交通機関である鉄道とバスの利用促進に努め、駅周辺施設の整備効果の拡大を図る必要がある。
- ・第一期計画では未利用地の解消に一定の成果があったものの、駅周辺部にはまだ空き地が多く残っているため、民間開発の誘導等により解消を図っていく必要がある。

【暮らしやすいまちの創造】

- ・安全快適に暮らせる生活環境の向上のため、老朽化している住宅団地内の側溝整備等、生活に密着した環境整備を進める必要がある。

【地域の活性化】

- ・点在する地域資源に磨きをかけ、これらをルート化することによりさらに魅力を高めていく必要がある。また、これらを有効に活用し、住民活動団体等との連携によるソフト事業を展開して市内外からの誘客を促進し、交流人口を増加させることにより地域の活性化に結び付ける必要がある。

将来ビジョン(中長期)

【第5次総合計画】

公共交通ネットワークの再構築を進めるとともに、生活道路、ガス・水道、情報通信基盤などのインフラ整備を計画的に推進することで、市民生活の利便性を確保し、人口減少社会に対応したまちづくりを進める。これらにより、住んでいる人にも来訪者にも魅力的な空間を形成し、人や者を引き付け、そのつながりを育み続ける都市基盤の確立したまちを目指すとしている。

【新市建設計画】

少子・高齢化が進む地域特性を踏まえ、バス路線や鉄道など地域住民の移動手段であり、地域を結ぶ公共交通システムのあるべき姿を考え、その再編に向けて検討を進める。また全ての地域に暮らす市民が安全・快適な生活を送れるよう、地域特性に応じた生活環境整備を計画的に進めるとしている。

目標を定量化する指標

指 標	単 位	定 義	目標と指標及び目標値の関連性	従前値	基準年度	目標値	目標年度
黒井駅の乗降客	人／日	1日当たりの黒井駅の乗降客数	駅への交通利便性の向上や交通結節点としての機能強化の成果を導く。	500	H21	525	H27
地域住民の満足度	%	便利に暮らす環境としての満足度	安全・快適な街づくりの推進の成果を導く。	34.6	H22	67.8	H27
施設の入込数	人／年	坂口記念館の年間入館者数	地域資源を活かした誘客の促進による地域の活性化の成果を導く。	2,749	H22	3,000	H27

都市再生整備計画の整備方針等

計画区域の整備方針	方針に合致する主要な事業
整備方針1(駅周辺の一体的整備による交通利便性の向上と交通結節点としての機能強化) ・現在の北口広場改修に加えてバス乗り入れ可能な南口広場を新設し、併せて駐車場、駐輪場の整備を行う。 ・鉄道による地域の分断を解消するため、黒井駅の北口広場と新設の南口広場の整備に併せ、両広場を結ぶ自由通路(高架橋とし、全長52.5m・幅員3.0m)を整備する。 ・整備する施設等を有効に活用するとともに、電車・バスなど公共交通機関相互の連携と、交通結節点としての機能強化を図るため、公共交通機関の利用促進と併せ、市街地の渋滞緩和や環境負荷軽減のためのパークアンドライド基礎調査を実施する。	黒井駅北口広場(基幹事業) 黒井駅南口広場(基幹事業) 黒井駅北口駐車場(基幹事業) 黒井駅南口駐車場(基幹事業) 黒井駅北口駐輪場(基幹事業) 黑井駅南口駐輪場(基幹事業) 黒井駅自由通路(基幹事業) 整備事業等活用調査(提案事業)
整備方針2(住宅団地内の市道整備による安全・快適なまちづくりの推進) ・安全・快適に暮らせる生活環境を整えるため、住宅団地内市道の側溝整備、電柱の移設等を行う。	下吉南団地市道(関連事業) 市道上三分一2号線(関連事業)
整備方針3(地域資源を生かした交流拡大による地域の活性化) ・地域資源である軽便鉄道(旧頸城鉄道)の蒸気機関車「コッペル」や樹齢400年と言われるしだれ桜の巨木等を活用し、これらをルート化することで観光面の強化を図り、市内外からの誘客を促進するほか、鉄道とコミュニティバスを利用した移動をPRしていく。	希少軽便鉄道車両動態復元等事業(提案事業) 地域資源回遊ルート支援事業(提案事業) 街なか回遊コースサイン等整備事業(基幹事業)

その他

○市民への公表

交付期間内において、事業の進捗状況については、随時、市ホームページ等を通じて情報提供する。

○事業終了後の継続的なまちづくり活動

頸城区には、住民組織として「くびき振興会」が結成され、くびき振興会では、環境・福祉・安全など地域コミュニティが直面している課題解決に向け、5つの部会がそれぞれ活動している。平成17年度から、行政と連携して手作りの夏祭りである「頸城の祭典」、敬老会、「くびき文化祭」などを行っている。また、「NPO法人くびきのお宝のこす会」では、軽便鉄道車両や瀧本邸など地域資源を活用した街づくり活動を展開しており、事業終了後は、こうした住民組織、関係団体と連携しながら、暮らしやすい住環境づくりを進めるとともに、住民が主体となったまちづくり事業の展開を進めていく。

【その他の住民組織】

・NPO法人くびき来夢ネット

体験交流施設「くびき食彩工房」の指定管理者として、押し寿司や豆腐作りなどの体験事業、学校の総合学習支援など、地域の農産物、農産加工品を通じて地域食文化の継承、食農教育に関する事業を行っている。

・NPO法人ユートピアくびきスポーツクラブ

幼児から小・中学生、成人を対象にした20のスポーツ教室を開催しているほか、加盟16団体がそれぞれ独自の活動も行っている。また、体育祭をリニューアルした「くびきチャレンジスポーツフェスティバル」を主管している。

○交付期間中の計画の管理について

交付期間中においては、当該計画及び関連計画等に基づく各種事業との連携・調整を円滑に進め、着実な成果を上げていくために、頸城区総合事務所総務・地域振興グループが総合的な調整を行う。

交付対象事業等一覧表

交付対象事業費	445.8	交付限度額	178.3	国費率	0.4
---------	-------	-------	-------	-----	-----

(金額の単位は百万円)

基幹事業

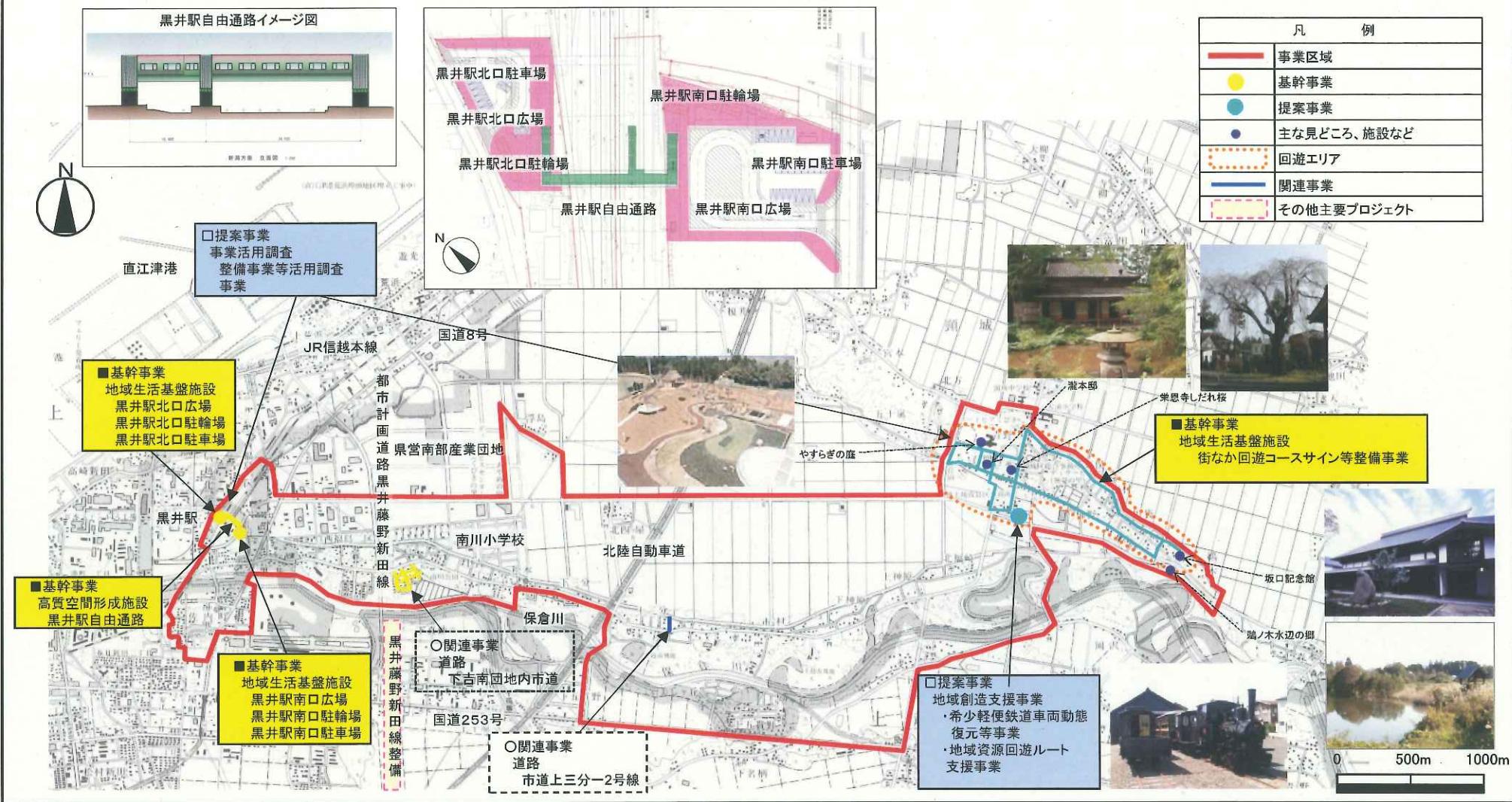
事業 細項目	事業箇所名	事業主体	直／間	規模	(参考)事業期間		交付期間内事業期間		(参考)全体 事業費	交付期間内 事業費	うち官負担分	うち民負担分	交付対象 事業費
					開始年度	終了年度	開始年度	終了年度					
道路													
公園													
古都及び緑地保全事業													
河川													
下水道	—			—									
駐車場有効利用システム	—			—									
地域生活基盤施設	黒井駅広場、駐車場、駐輪場、情報板	上越市	直	A=5690m ² , N=5基	H18	H26	H24	H26	253.5	83.3	83.3	—	77.2
高質空間形成施設	—	上越市	直	L=52.5m, W=3.0m	H19	H23	H23	H23	974.9	415.0	350.6	64.4	350.3
高次都市施設	—			—									
既存建造物活用事業													
土地区画整理事業													
市街地再開発事業													
住宅街区整備事業													
地区再開発事業													
パリアフリー環境整備促進事業													
優良建築物等整備事業													
住宅市街地 総合整備 事業	拠点開発型												
	沿道等整備型												
	密集住宅市街地整備型												
	耐震改修促進型												
街なみ環境整備事業													
住宅地区改良事業等													
都心共同住宅供給事業													
公営住宅等整備													
都市再生住宅等整備													
防災街区整備事業													
合計									1,228.4	498.3	433.9	64.4	427.5

提審事務

(参考) 関連事業

黒井駅周辺地区(第二期)(新潟県上越市) 整備方針概要図

目標	黒井駅を拠点とした駅周辺の一体的整備による交通利便性の向上と暮らしやすいまちの創造	代表的な指標	黒井駅の乗降客(人/日)	500(H21年度)	→	525(H27年度)
			地域住民の満足度(%)	34.6(H22年度)	→	67.8(H27年度)
			施設の入込数(人/年)	2,749(H21年度)	→	3,000(H27年度)



都市再生整備計画の区域

黒井駅周辺地区(第二期)(新潟県上越市)	面積	722 ha	区域	大字黒井の一部、大字佐内の一部、大字春日新田の一部、頸城区西福島の一部、頸城区下吉の一部、頸城区上吉の一部、頸城区松本の一部、頸城区北四ツ屋の一部、頸城区浮島の一部、頸城区下三分の一の一部、頸城区上三分の一の一部、頸城区市村、頸城区美しが丘、頸城区望ヶ丘、頸城区下神原、頸城区上神原、頸城区北福崎、頸城区百間町の一部、頸城区青野の一部、頸城区飯田の一部、頸城区東俣の一部、頸城区下中村の一部、頸城区柿野の一部、頸城区川袋の一部、頸城区鶴ノ木の一部、大字下五貫野の一部、大字上五貫野の一部、大字上名柄の一部、大字下吉野の一部、大字上吉野の一部
----------------------	----	--------	----	--

